

安土町民からリコールされた元町長が副市長に??

合併前からささやかれていたウワサが今まさに現実になろうとしています。6月13日から開催予定の近江八幡市議会に、富士谷市長が「**津村孝司氏を副市長に**」推す議案を提案しようとしているのです。

元安土町長の津村氏は、どのような町長だったのでしょうか？ 津村氏は平成15年に安土町長に初当選以来、近隣市町との合併騒動に明け暮れ、それ以外の目立った行いといえば、安土城の屏風を探しにローマを訪問したくらいではないでしょうか。合併に対する態度も推進したかと思えば突然中止に転じたりとコロコロ変わり一貫性が感じられませんでした。その間、安土町内の課題は放置されたままでした。津村氏は不自然なことに、過去に2度、住民の合意が得られないとして津村氏自身が取りやめを決めた近江八幡市との合併を、突如持ち出して強行しました。

そして、津村氏は;

- 「みんなの会」が行った合併に関する住民意識調査結果の受け取りを拒否し、
- 合併賛否を問う住民投票条例制定の請求に「不要」と意見を付け、議会もこれに同調、
- 合併しなければ安土町が破綻してしまうという資料をねつ造し、

町民をあざむいて合併を強行しました。そして津村氏は、この過程で町民からリコール、すなわち「町長の職を解く」住民請求署名を突きつけられましたが、この署名運動の間、津村氏は、様々な妨害行為を働きました。

例えば、

- 町長解職請求のための「みんなの会」の集会会場入り口に立って会場に入る町民を威圧し、
- 署名活動が始まると、役場の執務室から町民に対して「署名に応じないように」と電話し、
- 署名提出以後は同様に「署名を取消すように」と依頼電話をかけ、
- 町民宅を戸別訪問し、玄関で「署名取消」を求めて居座り、
- 安土町議会本会議でその件を追及されると否定し、直後に新聞記者には戸別訪問を認め、
- 署名審査には前代未聞の署名者への「呼び出し状」と「呼び出し費用」を予算化し、
- 署名に対しては自ら890件もの異議申し立てを行う等です

津村氏による妨害行為の一部は全国紙でも報道されるような酷い内容でした。このような妨害にもかかわらず解職請求が成立し、解職を問う住民投票が行われ、その結果、解職賛成多数で即日解職、すなわち、津村町長は安土町住民によって、安土町長を「クビ」にされたのです。

私たちは、このような人物を副市長に推そうとする富士谷市長の公職者としての良識を疑うと共に、町民に参加させずに、合併を強引に推し進めた津村氏は、副市長としての資質は無く、私たちは絶対許すことはできません。私たちは、富士谷市長に、本議案を取り下げよう求めています。

緊急意見交流会実施のお知らせ

日・時：H23年6月11日（土曜日）13時30分～ 2時間程度
場 所：安土町公民館 3階 視聴覚室

津村孝司氏(元安土町長)と 合併推進派議員が行ってきたこと

年	月日	出来事
平成15年 (2003年)	9月7日	安土町長選挙 津村孝司氏、安土町長に当選(一期目)
	12月17日	津村町長が町議会にて蒲生郡4町+近江八幡市の広域合併に取り組むと表明。(足並み揃わず、近江八幡市と安土町の一市一町の枠組みに縮小)
平成16年 (2004年)	4月6日	直前に行った住民アンケート結果が合併反対多数であったことから津村町長が合併推進を断念。
平成17年 (2005年)	2月8日	津村町長が当時の町議会に押される形で、再び近江八幡市に合併協議を申入れ。
	3月16日	安土町が「近江八幡との法定期限内合併の賛否を問うアンケートの公開集計を実施。回答率8割強(8111枚)、賛成39%(3151枚)、反対61%(4922枚) 町議会は合併推進を強行しようとしたが、近江八幡市の川端市長から「合併後は共に引退」を求められていた津村町長はアンケート結果を口実に議会への合併関連議案を止め、合併手続きを中断した。
平成19年 (2007年)	9月9日	安土町長選挙 津村孝司氏、安土町長に当選(二期目)
平成20年 (2008年)	7月12日 ~8月02日	町内の延べ三十四会場で合併に関する「地区説明会」を開催。合併相手は示さず。アンケートや住民投票は「信憑性無く、行わない」と明言。
	9月5日	津村町長が近江八幡市、竜王町に合併検討を提案。竜王町が拒否したため近江八幡市、安土町の2市町で「近江八幡市・安土町まちづくり研究会」を設置。
	11月12日	住民団体「安土大好き!みんなの会」が独自に行った合併賛否住民アンケート(ハガキ方式)結果を町に報告。合併反対が85%を占めたが、津村町長は「調査方法が適切でない」と受け取りを拒否した。
平成21年 (2009年)	1~3月	「安土大好き・みんなの会」が合併賛否を問う住民投票条例を定める直接請求署名活動を実施。2月27日に署名4199筆を町選管に提出。3月27日に有効4015筆が確定した。
	4月14日	合併の是非を問う住民投票条例案、津村町長が不要との意見を付けて安土町議会に提出。議会は条例案を否決(5対4)した。 「急ぐな合併・守ろう安土みんなの会」が津村町長に対する解職請求(リコール)を求める署名活動を開始。
	4月19日	「みんなの会」主催の講演会会場(文芸セミナー)入り口に、津村町長と合併推進派議員が居座り、出席者を威圧。「みんなの会」の安土公民館の使用許可を取消。津村町長後援会が妨害行為否定のチラシを発行したが、「みんなの会」発行チラシで証拠写真を示され、以後沈黙。
	5月15日	「みんなの会」が安土町長の解職請求(リコール)を求める署名4209筆を町選管に提出。署名期間中、津村町長自身が住民に電話、戸別訪問で署名に応じないよう要請。
	5月15日	津村町長が臨時町議会に補正予算として、署名者への「お尋ね(呼び出し状)」費用2000人分を提案。同日、選管事務員が選管委員長に無断で「お尋ね(呼び出し状)」を送付。27日に一部町民宅に配達された。6月1日 前代未聞の選管の呼び出し状、照会状による署名審査手法が全国紙で報道された。
	6月4日	安土町選挙管理委員会が、有効署名3931筆と発表。縦覧期間(~6月11日)に入る。
	6月9日	午前中、執務中の津村町長から住民宅に署名取り下げ依頼の電話が入る。6月10日 津村町長による署名取り下げ依頼電話問題が新聞、TVで報道されると「支持者に対する電話だ」と釈明したが、電話を受けた女性が「私は津村町長支持者でも親戚でもない」と否定。
	6月11日	縦覧期間終了。908件の異議申し立てあり。内890件は津村町長からの異議。異議理由は「署名の意味を理解せずに署名したと疑われる。」
	6月14日	「みんなの会」に、津村町長自身が戸別訪問して署名取り下げ依頼をしていたとの情報が寄せられた。本件は6月23日付け朝日新聞社会面にも掲載された。
	6月15日	安土町議会本会議において津村町長は戸別訪問を否定。しかし直後の休憩時間での新聞記者からの質問に対しては戸別訪問を認めた。
	6月18日	津村町長以外から提出された18件の異議申立書について、申立本人が知らない間に提出されていたり、戸別訪問で無理矢理署名捺印させられ勝手に異議理由が書き込まれていたこと、選挙管理委員会には書類の受理記録が無いこと(窓口にて提出された書類ではないこと)が判明した。
	6月23日	安土町選挙管理委員会が908件の異議の内4件を認め、有効署名数3927筆が確定。直接請求が成立した。
	8月中旬	この時期に発行された津村町長解職反対、合併推進派のチラシが役場内で編集されていたことが判明。近江八幡市議会議員関係者が、安土町住民に対し、解職投票で反対を投じるよう呼びかけるハガキを投函。
	8月23日	津村町長の解職是非を問う住民投票実施 解職賛成 4137票 反対 2787票 津村町長は即日解職。 津村氏は直後の記者会見で「合併をスムーズに運ぶためには、私以外の人間では務まらないと思う」と出直し町長選への意欲を示したが、後援会会長の説得により9月18日に出馬を断念。9月19日、教育長の本野和也氏が辞職し「前町長が進めた合併路線を引き継ぐ」と町長選立候補を表明。
	10月4日	安土町出直し町長選挙 大林宏 3643票 木野和也 2946票 合併反対を訴えた「みんなの会」代表の大林宏氏が安土町長に当選。
	10月23日	安土町臨時議会、大林町長提案の「合併賛否を問う住民投票条例案」を、議会在賛成4/反対5にて否決。「みんなの会」が安土町議会解散請求署名活動を開始。
11月17日	安土町臨時議会、大林町長提案の「合併賛否を問う住民アンケート」費用を、議会在賛成4/反対5にて否決。	
11月24日	「みんなの会」が安土町議会解散請求署名簿(3852筆)を選挙管理委員会に提出。	
12月4日	安土町12月度議会 大林町長が「住民意向アンケート費用」を提案。反対討論もなく否決。	
12月14日	選挙管理委員会が、有効署名3693筆と発表。縦覧開始	
12月21日	縦覧期間終了。合併推進の6人の議員から総計2086件の異議申し立てあり。	
12月23日	安土町主催の説明会にて、2008年来の合併説明会で示されてきた「近い将来破綻する」という財政シミュレーションが恣意的な内容であったことが説明された。	
平成22年 (2010年)	1月4日	安土町選挙管理委員会が議会解散署名再審査結果を発表 有効3686筆 直接請求成立
	2月14日	安土町議会解散住民投票 議会解散に賛成 3044票 反対 2586票 合併賛成派多数の議会は即日解散となった。
	3月14日	安土町出直し町議会議員選挙(定員10) みんなの会推薦候補 6人が当選。議会構成逆転。なお議会解散前の合併推進派6議員の内2人は立候補を断念、一人は落選した。
	3月16日	安土町新議会が臨時議会にて「合併停止」を決議。